

学校教育自己診断の結果より

12月に実施させていただきました「学校教育自己診断」の結果が出ました。この紙面を借りて項目に分けて、報告させていただきます。なお、肯定的評価を（よくあてはまる、ややあてはまる）の数値で見ることとし、全学年の数値と学年ごとの数値をあげています。項目ごとの数値については、【全学年】（1年・2年・3年）と表示しています。

なおホームページにグラフを掲載していますので、よろしければ見てください。

<生徒アンケートから>

1. 学校生活全般について

「1.学校へ行くのが楽しい」【76】(87・71・73)

「2.自分の学級は楽しい」【83】(93・76・83)

「11.学校行事は楽しく行えるよう工夫されている」【84】(89・78・86)

「13.部活動は積極的に参加している」【77】(85・73・76)

⇒ 1年は8～9割と高いが、2年は7割台にとどまっている。

2. 教職員との関係について

「3.先生は生徒の意見を聞いてくれる」【86】(89・86・85)

「5.授業でわからないことについて先生に質問しやすい」【75】(76・68・80)

「8.悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い」【69】(80・67・79)

「9.先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる」【83】(90・79・82)

「10.担任の先生以外にも保健室や相談室等で気軽に相談することができる先生がいる」【74】(76・67・82)

⇒ 「生徒の意見を聞く」等については、全学年で高くなっている。

3. 学習・授業内容等について

「7.通知表の成績は、わかりやすく伝えられている」【82】(88・76・84)

「14.道徳や学校生活の中で、命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い」【89】(95・85・89)

「15.人権について学ぶ機会が多い」【82】(84・80・84)

「4.授業の中で『できた』『楽しい』と感じる場面がある」【82】(90・78・82)

⇒ 「道徳や人権を学ぶ」については、全学年とも高くなっている。

4. その他

「12.生徒会活動は活発である」【80】(83・74・83)

「6.朝読書により、本を読むことが楽しくなった」【55】(60・51・54)

「16.地震や火災が起こった場合、どう行動したらよいか知らされている」【85】(79・82・90)

⇒ 読書の項目が、全学年とも6割以下の数値となっている。

<保護者アンケートから>

1. 教育活動全般について

- 「1.保護者・地域の願いに答えている」【63】(55・64・70)
- 「5.生徒指導の方針に共感できる」【59】(62・51・63)
- 「8.先生は子どものまちがった行動を厳しく指導してくれる」【63】(66・66・58)
- 「10.いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」【59】(64・55・60)
- 「11.進路や職業などについて適切な指導や情報交換を行っている」【56】(48・45・73)
- 「16.生命を大切にす心や生活のルールを守る態度を育てようとしている」【67】(67・71・67)
- 「17.子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている」【62】(64・64・57)

2. 保護者・教職員の関係及び家庭との連携について

- 「2.家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている」【76】(71・75・82)
- 「7.子どものことについての相談に適切に応じてくれる」【67】(64・70・68)
- 「9.先生は子どもを理解している」【59】(56・58・62)
- 「18.先生は、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている」【57】(53・63・54)
- 「20.子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる」【65】(61・71・64)

3. 子どもを通して感じることにについて

- 「3.授業が楽しく分かりやすいと言っている」【52】(59・51・45)
- 「6.学校に行くのを楽しみにしている」【69】(82・68・56)
- 「12.学校に友だちが多いと言っている」【73】(74・74・72)
- 「13.体育大会、宿泊行事など学校行事に積極的に参加している」【88】(88・91・85)
- 「15.積極的に部活動に参加している」【82】(83・83・80)

4. その他

- 「4.通知表は、学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている」【73】(69・72・76)
- 「14.生徒会活動は活発である」【57】(52・63・55)
- 「19.地震や台風などの行動マニュアルが知らされている」【79】(78・81・76)

◆類似項目における生徒と保護者の比較

[1] 学校生活全般について

(生徒) 「1.学校へ行くのが楽しい」【76】(87・71・73)

(保護者) 「6.学校に行くのを楽しみにしている」【69】(82・68・56)

⇒ 3年の保護者が少し低い数値となっている。

(生徒) 「11.学校行事は楽しく行えるよう工夫さえている」【84】(89・78・86)

(保護者) 「13.学校行事に積極的に参加している」【88】(88・91・85)

⇒ 2年については、保護者が生徒を大きく上回っている。

(生徒) 「13.部活動は積極的に参加している」【77】(85・73・76)

(保護者) 「15.積極的に部活動に参加している」【82】(83・83・80)

⇒ 2・3年は、生徒より保護者の方が高くなっている。

【2】教職員との関係について

(生徒) 「9.先生ははじめなど困っていることについて真剣に対応してくれる」【83】(90・79・82)

(保護者) 「10.いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」【59】(64・55・60)

⇒ 全学年とも保護者の「わからない」が2割近くある。

(生徒) 「3.先生は生徒の意見を聞いてくれる」【86】(89・86・85)

(保護者) 「9.先生は子どもを理解している」【59】(56・58・62)

⇒ 生徒は全学年とも高いが、保護者は「わからない」が多くなっているため、肯定的評価が低くなっている。

(生徒) 「8.悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い」【69】(80・67・79)

(保護者) 「7.子どものことについての相談に適切に応じてくれる」【67】(64・70・68)

⇒ 学年によって、生徒と保護者のとらえ方が違う。

(生徒) 「15.人権について学ぶ機会が多い」【82】(84・80・84)

(保護者) 「17.子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている」【62】(64・64・57)

⇒ 生徒は全学年とも高いが、保護者は「わからない」がとても多い。

(生徒) 「14.命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い」【89】(95・85・89)

(保護者) 「16.生命を大切にする心やルールを守る態度を育てようとしている」【67】(67・71・67)

⇒ 生徒は全学年とも高いが、保護者は「わからない」が多い。

【3】授業・学習内容等について

(生徒) 「4.授業の中で『できた』『楽しい』と感じる場面がある」【82】(90・78・82)

(保護者) 「3.授業が楽しく分かりやすいと言っている」【52】(59・51・45)

⇒ 全学年とも、生徒の実感と保護者のとらえ方に差異が見られる。

(生徒) 「7.通知表の成績は、わかりやすく伝えられている」【82】(88・76・84)

(保護者) 「4.通知表は、学力や達成度をわかりやすく工夫されている」【73】(69・72・76)

⇒ 保護者は学年が上がるにつれて高くなっている傾向がある。

【4】その他

(生徒) 「12.生徒会活動は活発である」【80】(83・74・83)

(保護者) 「14.生徒会活動は活発である」【57】(52・63・55)

⇒ ここでも保護者の「わからない」のポイントが高いため、(1年は36ポイントもある) 生徒の実感との開きが大きい。

(生徒) 「16.地震等が起こった場合、どう行動したらよいか知らされている」【85】(79・82・90)

(保護者) 「19.地震や台風などの行動マニュアルが知らされている」【79】(78・81・76)

⇒ 1, 2年は生徒と保護者は同じ傾向が見てとれる。(3年はズレがある)

<まとめ>

生徒のアンケートでみると、多くの項目で「肯定的評価」が8割を超える高い傾向を示してはいるが、項目によっては6割~7割となっており、また学年によって少し差異が見られる。学校全般あるいは授業等の項目では、1年が高い傾向を示しており、教職員との関係においてはさほど大きな差が見られない。

保護者については、多くの項目（行事・部活動は8割を超える高い数値）で6割前後から7割ぐらいを示している。これは、「わからない」と回答している層が多く、コロナ禍ということもあり、学校のようにすがなかなかつかめていないためであると思われる。したがって、子どもの実感と保護者の捉え方の差異も大きく見られるところがある。おおむね生徒の実感が高いが、行事・部活動については保護者の方が高い。

また教職員との関係にかかる項目では、生徒のとらえ方と保護者のとらえ方が学年によって異なる部分がある。

そして学校スローガン達成に向けてのご意見では、「コロナ禍でコミュニケーションが取りづらいと思いますが、お互いを理解し合える取り組みを」「コロナで勉強面での子どもの意識を高める取り組みを」「クラブ活動の指導方法や授業中の先生の対応について心配な面がある」「学力向上、不登校の数が少なくなるように」「学校の活動についての発信を」等の声をいただきました。アンケートの結果・いただいた意見につきましては、庄内さくら学園中学校のよりよい学校づくりに生かしていければと思います。

また、学校の教育活動等の情報発信もこれまで以上にしていねいにすすめていきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。